

高岡地区

ひと・まち・文化の高岡交流圏

広域圏だより

No.

5



ふるさと名人決定!

「ふるさと名人」にたくさん
の御応募ありがとうございました。

選考の結果、7名の方々が
第2回高岡地区広域圏ふるさと
名人に認定されました。

それぞれ趣味の世界を卓越した名人にふさわしい方々ばかりです。
7月8日に認定証の授与が理事長より行われました。



ふるさと名人 紹介

江戸風づくり

高橋健次郎さん 高岡市城東1-11-28

日本独特の図柄の江戸風づくりをしておられます。作品は、ダイナミックな図柄と鮮やかな色彩の組み合わせに素晴らしさがあります。
現在、高岡風の会の副会長を務めるほか、小学生を中心に江戸風づくりを指導しておられます。



卵殻張 家紋づくり

西田武雄さん
小矢部市城山町2-13

職業訓練校へ通っていたとき、卵殻張の課題が出たのがきっかけで始められました。卵の殻を砕いて板に並べ張り付け、色塗りし、家紋を描いていきます。
卵殻独特の質感や白さを生かし、細かい線まで巧みに描写しておられ、これまでに約50枚の作品を制作しておられます。



足による木彫

木下 実さん 高岡市荒屋敷577

重度障害で手が使えないため、足だけを使って木彫を行っておられ、その作品の出来ばえは素晴らしく、身障者とはもとより、一般の人々にとっても励みとなるものです。
主に制作しておられるのは、棚、菓子入れなど日常生活に役立つものです。



年間 天気予測

藤崎友治さん
小矢部市新西361

父親から受け継いだ古来の「寒だめし」の技法を用いて一年間の天気予報を行うもので、的中率80%と高く、毎年新聞等にも紹介されています。天候に左右される農業従事者や浜茶屋などから好評を得ています。また、地区住民からは、お天気博士と愛称され、頼りにされています。



竹細工

岡野義光さん 氷見市床鍋418

50年前に箆笥(そりご)を作ったのがきっかけで竹細工を始められ、竹の素材を生かしたユニークな竹製品を数多く制作しておられます。自宅をバンブー王国生涯学習交流センターとして常時開放し、竹細工を指導されるほか、小学校や保育園などへも竹細工の指導に行っておられます。



笠品 菅民芸 づくり

南 すめさん
福岡町西明寺1032

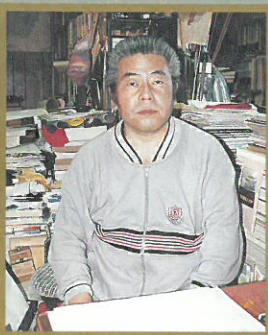
菅のフイんケース製作の仕事をしたのがきっかけで、菅笠・菅民芸づくりを始められました。今まで、雲板、くずかご、眼鏡入れなどの菅民芸品を考案されるほか、町産業文化祭の菅笠品評会に通常15回優勝されており、また、指導者として後継者育成にも尽力しておられます。



刻字

児島清行さん 氷見市北大町3-23

木に文字を彫るのが刻字ですが、その刻字を富山県に紹介された人です。立体的で色彩感覚豊かなすばらしい作品を数多く制作され、毎日書道展では秀作を4回も受賞されており、現在、日本刻字展審査員などを務めておられ、刻字の分野では富山県の第一人者です。





再発見ツアー

ふるさと

圏域内の小学4年生を対象に学校週5日制を利用し、バスで圏域内の名所・旧跡や施設を観光ボランティアの案内で巡る「ふるさと再発見ツアー」を6月の第2・第4土日に実施しました。

稲葉山牧場、クロスランドおやべ、とやま・ふくおか家族旅行村、カラクリ時計「虹の橋」、氷見市海浜植物園、高岡市万葉歴史館、高岡スポーツコア、高岡おとぎの森公園などを2日間にわたり見学しました。5月にオープンした「氷見市海浜植物園」では、マングローブなど熱帯・亜熱帯の植物のほか、世界の昆虫標本もあり、興味深く観察する児童が目立ちました。

宿泊場所の寿養荘（氷見市）では、レクリエーションゲームを楽しみ、たくさん新しい友達ができました。第3回目は、9月14日（土）・15日（日）に実施します。

海浜植物園



家族旅行村



民話

一むかし話を聞く会

8月4日（日）に、高岡山瑞龍寺大茶堂と小矢部市農村環境改善センターを会場に、子供たちの郷土を愛する心を育むことを目的として、民話おかし話を聞く会を開催しました。

圏域内には、たくさん民話やおかし話が語り伝えられています。この民話を俳優の川津祐介さんに語っていただきました。

今回は、高岡市の「二上山の神様」（脚本・樽谷雅好さん）、小矢部市の「木曾義仲と巴御前」（脚本・稗田重平さん）の二つの民話を紹介しました。来年は、氷見市、福岡町で開催する予定です。



歴史と食のアイディアコンテスト

料理部門

最優秀賞	たけのこの万葉ステーキ	宗玄	亜紀さん	（高岡市）
優秀賞	有機血うどん	山田	実佳さん	（氷見市）
優秀賞	志貴野の重ねずし	渡辺	笑子さん	（高岡市）
優秀賞	越中万葉鍋	中木	顕さん	（高岡市）
優秀賞	めるへんかりんとう	北村	欣子さん	（小矢部市）
優秀賞	クロスランドシンフォニー	山口希代子	さん	（小矢部市）
努力賞	鯉のニユーじぶ煮	山川	澄子さん	（福岡町）
努力賞				

土産品部門

最優秀賞	開運厄除 身がわり瓦	梶	美知子さん	(高岡市)	
優秀賞	コースター・受け皿	南すめさん	谷崎麗子さん	(福岡町)	
優秀賞	高岡十景鍋敷	定塚	康宏さん	(高岡市)	
優秀賞	柿の葉もち	氷見山海珍味 協同組合理事長	三國	敏治さん	(氷見市)
努力賞	ミでんがくあんどん	三輪	光夫さん	(小矢部市)	

隠れた土産品や郷土料理を発掘し「名物」を誕生させていくことを狙いとして、第1回高岡地区広域圏歴史と食のアイディアコンテストを実施しました。土産品部門では13点、料理部門では27点の応募があり、審査の結果、次の方々を選考し、8月10日（土）に御旅屋セリオ1階アトリウムで表彰式及び作品展示を行いました。



▲たけのこの万葉ステーキ

開運厄除 身がわり瓦▶



少年スポーツ交流大会

7月27日(土)・28日(日)に、第2回高岡地区広域圏少年スポーツ交流大会「男子サッカー競技」を15チームの参加のもと氷見運動公園大芝生広場で開催しました。猛暑の中での競技でしたが、はつらつとした熱戦が展開されました。

女子バレーボール競技は、9月29日(日)に氷見市B&G海洋センター、氷見市立窪小学校体育館で開催します。男子サッカー競技の成績は、次のとおりです。

優勝	成美サッカースポーツ少年団 (高岡市)
2位	戸出西サッカースポーツ少年団 (高岡市)
3位	西条FC (高岡市)
3位	平米サッカースポーツ少年団 (高岡市)



広域圏イベント情報

平成8年9月～平成9年2月

9月

- 14日 獅子舞バスツアー (氷見市内)
- 23・24日 つくりもんまつり (福岡町市街地一円)
- 28日 源平火牛祭り (小矢部市・市街地)
- 29日 第27回小矢部市民体育祭 (大谷中学校)
- 28・29日 氷見商工感謝祭 (氷見市総合体育館)

10月

- 9月28日～10月7日 第11回国民文化祭とやま'96
- 9月28日～10月1日 いけばな展(株)大和高岡店
- 9月29日 全国民謡民舞まつり (高岡市民会館)
- 9月29日 OYABE茶会曼陀羅 (小矢部市内)
- 9月29日 金工展 高岡市美術館・高岡工芸高校青井記念館
- 10月4日～10月6日 万葉フェスティバル (高岡古城公園ほか)
- 10月5日 能楽祭(新能) (高岡市民会館)
- 10月5日～10月6日 洋舞フェスティバル (富山県高岡文化ホール)
- 10月6日 民俗芸能祭 (氷見市民会館)
- 10月6日 創作ファッションショー(クロスランドあやべ)
- 10月6日 邦楽の祭典(雅楽) (福岡町立福岡小学校体育館)

11月

- 10日 第13回小矢部市駅伝競争大会
- 12・13日 環境ふれあいフェア (氷見市比美町商店街周辺)
- 19・20日 氷見キトキト魚大学 (氷見漁港)
- 20日 ひみ魚まつり (氷見漁港)
- 26・27日 農業祭 (氷見市農業会館)
- 10月30日～11月4日 工芸都市高岡'96クラフト展 (富山県高岡文化ホール)
- 10月29日～11月17日 第26回高岡市芸術祭
- 10月4日 第13回中田かかし祭 (高岡市中田町商店街周辺)
- 3日 産業祭・こられよ市 (福岡町民体育館)
- 3・4日 第17回農業祭(クロスランドあやべ)
- 10日 第16回高岡万葉マラソン大会

1月

- 1日 第21回小矢部元旦マラソン大会
- 18・19日 日本海高岡なべ祭り (高岡テクノドーム)

2月

- 9日 第8回小矢部市スノーフェスティバル(クロスランドあやべ) 冬のふれあい市
- 16日 長ぐつアイスホッケー大会とやま・ふくおか家族旅行村

国際パンフレット作成

平成7年度に引き続き、高岡市、氷見市、小矢部市、福岡町の観光スポットを外国語で紹介する、国際パンフレットを作成しました。

昨年は、日本語、英語、ポルトガル語の3か国語で紹介しましたが、今回は、同じスポットを日本語、中国語、ロシア語で紹介しています。

問合先

高岡地区広域圏事務組合
(☎20・1680) 又は
高岡市・氷見市・小矢部市
福岡町の企画担当課へ

ファミリーサイクリング

夢さそうメルヘンの街を
サイクリングしよう！

- ▽とき 10月6日(日)
- ▽目的地 クロスランドあやべ
- ▽申込先 圏域内の自転車小売店
- ▽締切日 9月24日(火)
- ▽参加料 大人 1000円
小・中学生 500円

お問合せ・ご意見など

・いろいろな情報をお寄せください。

電話 20・1680・FAX 20・1659
〒933 高岡市広小路7番50号(高岡市役所内)
編集・発行 高岡地区広域圏事務組合

この紙は森林資源保護のための再生紙を利用しています。